

大竹市立中学校用教科用図書採択のための
調査研究について（答申）

大竹市教科用図書選定委員会
令和3年8月12日

令和4年度使用教科用図書調査研究の観点について

1. 教科用図書調査研究の観点

(1) 基礎・基本の定着

教科の基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る上で、内容の精選及び創意工夫がなされているか。

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

問題解決的な学習、体験的な学習を取り入れ、児童生徒の興味関心を生かし、自ら学び、自ら考える力の育成を図る工夫がなされているか。

(3) 内容の構成・配列・分量

学習指導を効果的にすすめる上で、適切な内容の構成・配列・分量となっているか。

(4) 内容の表現・表記

さし絵・地図・図表などの資料等が有効に使われるよう配慮されているか。

(5) 言語活動の充実

基礎的・基本的な知識・技能の活用を図る学習活動の充実や、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整えることに配慮されているか。

《参 考》

中学校教科用図書の種目

社会科（歴史的分野）

2. 調査研究・報告にあたっての留意点

(1) 令和2年度の調査研究における観点及び具体的な調査研究の視点に基づき、新たに発行されることになった教科用図書について、調査研究し、報告する。

(2) 令和2年度に令和3年度使用教科用図書として採択した教科用図書については、令和2年度の調査研究及び報告を活用する。

大竹市教科用図書選定委員会答申整理表

※「発行者」の欄は、教科書目録により略称を記入。

種 目	発 行 者	選定委員会意見（要約）
社 会 (歴史的分野)	東 書	<ul style="list-style-type: none"> ・各章・各節の学習を貫く「探究課題」を詳細かつ明確に示し、さらに1単位時間の学習の「学習課題」が設定され、章の終わりには「探究のステップ」において、まとめる手順も示されている。 ・「地域の歴史を調べよう」の中で、地域の復興と平和への思いの視点から、被爆地広島についての調査を紹介している。 ・地理的分野と同様に、学習課題がしっかり立てられており、生徒にとって課題発見・解決学習が進めやすい作りになっている。 ・戦争に関して、公正かつ客観的な記述がされている。

中 学 校 社 会（歴史的分野）

発行者	意 見
東書	<ul style="list-style-type: none"> ・各章・各節の学習を貫く「探究課題」を詳細かつ明確に示し、さらに1単位時間の学習の「学習課題」が設定され、章の終わりには「探究のステップ」において、まとめる手順も示されている。 ・「地域の歴史を調べよう」の中で、地域の復興と平和への思いで被爆地広島についての調査を紹介している。 ・章ごとに「地域の歴史を調べよう」を設け、資料を活用し地域の歴史を調べる手法などの説明がある。 ・章末ごとに「まとめの活動」を設け、時代の特色をまとめることができる。また、クラゲチャートなど思考ツールを用いた表現方法の工夫が見られる。（例：P60～61） ・戦争に関して、公正かつ客観的な記述がされている。
自由社	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末には、各ページの用語解説を補足するための「人名さくいん」がある。 ・「人物を通して歴史をとらえる」では、小学校で学んだ主な人物が振り返られるようにしている。（P16） ・「人物クローズアップコラム」を適宜設け、興味・関心を広げるようにしている ・巻末に「世界各国・王朝の興亡一覧」という資料があり、世界史的な内容の整理に役立てることができる。 ・他者では国のはじまりと神話について、あまり詳しく扱われていない神話的な内容について、詳細に書かれている。（P38～41） ・見開き2ページの「もっと知りたいコラム」を設け、写真や資料とともに詳しく記述している。（P40～41）、（P94～95）